

岡山大学工学部規程

〔平成16年4月1日〕
岡大工規程第1号

改正 平成17年3月22日規程第1号
平成18年3月24日規程第1号
平成19年2月22日規程第1号
平成20年2月21日規程第1号
平成21年2月28日規程第1号
平成22年2月25日規程第1号
平成23年3月 3日規程第1号
平成27年3月 5日規程第1号
平成28年3月 3日規程第1号
平成29年3月 2日規程第1号
平成30年3月 8日規程第3号

(趣旨)

第1条 この規程は、国立大学法人岡山大学管理学則（平成16年岡大則第1号。以下「管理学則」という。）及び岡山大学学則（平成16年岡大則第2号。以下「学則」という。）の規定に基づき、岡山大学工学部（以下「本学部」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(本学部の目的)

第2条 本学部は、広く工学に関する知識を授け、深く専門の学芸を教授研究して、知的、道徳的、創造的及び応用的能力を有する人材を育成することを目的とする。

(自己評価等)

第3条 本学部は、本学部に係る点検及び評価（以下「自己評価」という。）を行い、その結果を公表する。

2 前項の自己評価については、岡山大学(以下「本学」という。)の職員以外の者による検証を受けるよう努めるものとする。
(教育研究等の状況の公表)

第4条 本学部は、教育研究及び組織運営の状況等について、定期的に公表するとともに、刊行物、ホームページ等への掲載その他広く周知を図ることができる方法によって、積極的に情報を提供する。

(組織的研修等)

第5条 本学部は、教員の教育内容及び教育方法の改善を図るため、組織的な研究及び研修を実施するものとする。

(学科・コース)

第6条 本学部に次の学科及びコースを置く。

学 科	コ ー ス
機械システム系学科	機械工学コース システム工学コース
電気通信系学科	エネルギー制御コース 知能エレクトロニクスコース ネットワーク工学コース
情報系学科	計算機工学コース 知能ソフトウェアコース
化学生命系学科	材料・プロセスコース 合成化学コース 生命工学コース

2 前項に掲げるコースは、2年次第3学期の始めに決定する。なお、決定方法については別に定める。

(副学部長)

第7条 本学部副学部長を置く。

2 副学部長に関し必要な事項は、別に定める。

(学科長)

第8条 本学部の学科に学科長を置く。

2 学科長に関し必要な事項は、別に定める。

(教育課程の編成等)

第9条 本学部の教育課程は、教養教育科目及び専門教育科目により編成する。

2 本学部の授業科目及び単位数は、別表のとおりとする。

3 前項の規定にかかわらず、必要があるときは、別表に掲げる授業科目以外の授業科目を特別に開講することができる。

4 第2項の授業科目は、必修科目及び選択科目に分け、そ

の履修方法、配当年次等は別に定める。

(授業時間割の公開)

第10条 授業科目及び授業担当教員名は、学年の始めに公示する。ただし、科目によっては、学期の始め又は必要に応じて学期の中途に公示する場合がある。

(授業の方法)

第11条 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2 本学部において教育上有益と認められた場合は、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることがある。

3 本学部において教育上有益と認められた場合は、第1項の授業を、外国において履修させることがある。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。
(単位の計算方法)

第12条 授業科目の単位の計算方法については、次の基準によるものとする。

一 講義及び演習については、15時間又は30時間の授業をもって1単位とする。

二 実験及び実習については、30時間又は45時間の授業をもって1単位とする。

三 特別研究については、それに必要な学修等を考慮して、10単位とする。

2 一の授業科目について講義、演習、実験又は実習の二以上の方法の併用により行う場合の単位数の計算は、前項各号に規定する基準を考慮して別に定める。

(履修手続)

第13条 学生は、履修しようとする授業科目について第1学期及び第3学期の始めの指定する期日までに、所定の手続を行わなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、第10条ただし書の規定に基づき第2学期又は第4学期の始め若しくは中途に公示した授業科目を履修しようとする場合は、個別に指定する期日までに、所定の手続を行わなければならない。

3 前2項の期限内に手続が完了できない特別の理由が生じた場合は、各学科のアドバイザー又は指導教員に承認を得て願い出ることができる。

4 他学部又は他学科の授業科目を履修しようとするときは、所定の手続きにより、本学部長に願い出なければならない。

5 他の大学(外国の大学を含む。)又は他の短期大学(外国の短期大学を含む。)の授業科目を履修しようとするときは、所属学科の承認を得て、所定の様式により本学部長に願い出るものとし、当該大学又は当該短期大学との協議の成立が得られたものについて、許可するものとする。

6 短期大学又は高等専門学校の専攻科における授業科目を履修しようとするときは、所属学科の承認を得て、所定の様式により本学部長に願い出るものとする。

(成績評価基準等の明示)

第14条 各授業における授業の方法、内容、1年間の授業の計画及び成績評価基準については、講義要覧等により学

年の始めに公表する。

(試験及び単位認定)

第15条 単位の認定は、前条に規定する成績評価基準に照らし、試験の成績等により、授業担当教員が行うものとする。ただし、第13条第5項又は第6項の規定に基づき履修した単位の認定は、当該大学等の発行した単位修得証明書等により教授会で行うものとする。

2 前項のほか、文部科学大臣が定める学修を別に定めるところにより、本学部における授業科目の履修とみなし、単位を認定することができる。

3 病気その他止むを得ない理由により、試験を受けることができなかつた者には、追試験を行い単位を認定することができる。(入学前の既修得単位の認定)

第16条 学生が本学部に入學する前に、他の大学(外国の大学を含む。)若しくは短期大学(外国の短期大学を含む。)での履修により修得した単位又は短期大学(外国の短期大学を含む。)若しくは高等専門学校の専攻科での学修により修得した単位(科目等履修生として修得した単位を含む。)を、本学部における授業科目の履修と見なし、単位を認定することができる。

(特別研究)

第17条 特別研究の申請は、第13条第1項の規定にかかわらず、別に定めるところによる。

2 特別研究の申請資格については、各学科の定めるところによる。

3 特別研究の単位の認定は、第15条第1項の規定にかかわらず、研究業績の判定及び口頭試験によって行う。ただし、口頭試験は、省略することができる。

(卒業の要件)

第18条 卒業要件は、4年以上在學し、別に定めるところにより、教養教育科目及び専門教育科目を合わせ124単位以上修得することとする。

(第3年次編入学)

第19条 学則第25条の規定により、第3年次に編入学することができる。

(学士入学)

第20条 学士入学を志願する者がある場合は、選考の上、教授会の議を経て許可することができる。

(転学)

第21条 他の大学に在學している者で転入学を志願している者がある場合は、選考の上、教授会の議を経て許可することができる。

2 他大学への転学を志願する者は、学部長に願い出て、その許可を受けなければならない。

(編入学)

第22条 編入学を志願する者がある場合は、欠員のある場合に限り、選考の上、教授会の議を経て許可することができる。(転学部等)

第23条 本学部内の転学科及び転コース、他学部からの転学部等を志願している者がある場合は、選考の上、教授会の議を経て許可することができる。

2 転学部等の取扱いについては、別に定める。

(在学期間の通算及び既修得単位の認定)

第24条 第19条から前条までの規定により入学又は転学部等を許可された者の在学期間の通算(第3年次編入学を除く。)及び既修得単位の認定は、教授会において行う。

2 学則第30条第2項及び第3項の規定による科目等履修生としての学修期間の修業年限への通算については、別に定める。(教育職員免許状)

第25条 本学部において取得することができる教育職員免許状の種類は、次の表に掲げるとおりとする。

学 科	教育職員免許状の種類	免許教科
機械システム系学科	高等学校教諭一種免許状	工 業
電気通信系学科	高等学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	情 報 工 業

情報系学科	高等学校教諭一種免許状	情 報
化学生命系学科	高等学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	理 科 工 業

(科目等履修生)

第26条 本学の学生以外の者で、本学部の授業科目について、履修を志願する者があるときは、本学部の授業及び研究に妨げのない限り、教授会の議を経て科目等履修生として入学を許可することができる。

2 科目等履修生の取扱いについては、別に定める。

(特別聴講学生)

第27条 他大学(外国の大学を含む。)又は短期大学(外国の短期大学を含む。)の学生で、本学部の授業科目について聴講を志願する者があるときは、当該大学又は当該短期大学との協議に基づき、本学部の授業及び研究に妨げのない限り、教授会の議を経て特別聴講学生として入学を許可することができる。

2 特別聴講学生の取扱いについては、別に定める。

(委託生)

第28条 公の機関等からその所属職員につき、聴講科目若しくは研究事項を定め、又は研修について委託の願い出があるときは、教授会の議を経て委託生として入学を許可することができる。

(研究生)

第29条 本学において、特定事項の研究を志願する者があるときは、教授会の議を経て研究生として入学を許可することができる。

2 研究生の取扱いについては、別に定める。

附 則

1 この規程は、平成16年4月1日から施行する。

2 平成15年度以前の入学者については、岡山大学工学部規程等を廃止する規程(平成16年岡大工規程第1号)により廃止された岡山大学工学部規程(平成7年3月31日岡山大学工学部規程第1号)の例による。

附 則

1 この規程は、平成17年4月1日から施行する。

2 平成16年度以前の入学者については、改正後の岡山大学工学部規程別表第1及び別表第2の規程にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

1 この規程は、平成18年4月1日から施行する。

2 平成17年度以前の入学者については、改正後の岡山大学工学部規程別表第1及び別表第2の規程にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

1 この規程は、平成19年4月1日から施行する。

2 平成18年度以前の入学者については、改正後の岡山大学工学部規程別表第1及び別表第2の規程にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

1 この規程は、平成20年4月1日から施行する。

2 平成19年度以前の入学者については、改正後の岡山大学工学部規程別表第1及び別表第2の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

1 この規程は、平成21年4月1日から施行する。

2 平成20年度以前の入学者については、改正後の岡山大学工学部規程別表第1及び別表第2の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

1 この規程は、平成22年4月1日から施行する。

2 平成21年度以前の入学者については、改正後の岡山大学工学部規程別表第1の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

1 この規程は、平成23年4月1日から施行する。

2 平成22年度以前の入学者については、改正後の岡山大

学工学部規程の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規程は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 平成26年度以前の入学者については、改正後の岡山大学工学部規程の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規程は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 岡山大学工学部規程の一部を改正する規程（平成27年3月5日規程第1号）附則第2項の規定によりなお従前の例によることとされた平成26年度の工学部機械システム系学科の入学者に係る卒業要件単位数については、同項の規定にかかわらず、124単位とする。
- 3 平成25年度の工学部機械システム系学科の入学者、平成25年度から平成27年度までの工学部電気通信系学科、情報系学科及び化学生命系学科の入学者に係る卒業要件単位数については、改正後の第18条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

- 4 平成27年度の工学部の入学者に係る教養教育科目及び専門教育科目については、改正後の岡山大学工学部規程の別表の規定にかかわらず、別に定めるところによる。

- 5 岡山大学工学部規程の一部を改正する規程（平成27年3月5日規程第1号）附則第2項の規程によりなお従前の例によることとされた平成25年度及び平成26年度の工学部の入学者に係る教養教育科目及び専門教育科目については、同項の規定及び改正後の岡山大学工学部規程の別表の規定にかかわらず、別に定めるところによる。

- 6 平成24年度以前の工学部の入学者にかかる別表の規定については、改正後の岡山大学工学部規程の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規程は、平成29年4月1日から施行する。
- 2 平成28年度以前の入学者については、改正後の岡山大学工学部規程の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規程は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 平成29年度以前の入学者については、改正後の岡山大学工学部規程の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表
教養教育科目

○学部共通

授 業 科 目	単 位
(導入教育)	
(知的理解) 「現代と社会」 「現代と生命」 「現代と自然」	
(実践知・感性) 実践知 芸術知	
(汎用的技能と健康) 情報教育 キャリア教育 健康・スポーツ科学 アカデミック・ライティング	
(言語) 英語 ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語 ロシア語 スペイン語 イタリア語 日本語	
(高年次教養) 工学倫理 技術表現法	2 2
※開講授業科目及びその単位については、全学教育・学生支援機構基幹教育センター長が学年の始めに公示する。	

専門教育科目

専門基礎科目

○学部共通

授 業 科 目	単 位
微分積分1	1
微分積分2	1
線形代数1	1
線形代数2	1
工学基礎実験実習	2
工学安全教育	2
※ { 専門英語	2
専門英語1	1
専門英語2	1
物理学基礎(力学)1	1
物理学基礎(力学)2	1
物理学基礎(電磁気学)1	1
物理学基礎(電磁気学)2	1
化学基礎	2
生物学基礎1	1
生物学基礎2	1
プログラミング1	1
プログラミング2	1
確率統計1	1
確率統計2	1
微分方程式1	1
微分方程式2	1
※専門英語については、機械システム系学科、電気通信系学科、情報系学科において開講し、専門英語1及び専門英語2については、化学生命系学科において開講する。	

○機械システム系学科

授 業 科 目	単 位
(学科専門科目)	
フーリエ・ラプラス変換	2
ベクトル・複素解析	2
機械工作実習Ⅰ	1
機械工作実習Ⅱ	1
基本機械システム製図	2
振動工学	2
材料力学Ⅰ	2
機械工作法	2
熱力学Ⅰ	2
流体力学Ⅰ	2
電子回路	2
システム制御Ⅰ	2
機械システム工学セミナーⅠ	1
機械システム工学セミナーⅡ	1
機械システム工学総合実習	4
特別研究	10
重積分	1
偏微分方程式	1
工業力学	2
機械加工学	2
生産システム学	2
計測工学	2
ロボティクス基礎	1
インターンシップ	2
実践コミュニケーション論	2
(コース専門科目)	
創成プロジェクト	2
創造工学実験	5
機械工学英語Ⅰ	1
機械工学英語Ⅱ	1
材料力学Ⅱ	2
熱力学Ⅱ	2
機械設計学	2
伝熱学	2
流体力学Ⅱ	2
機械設計製図	2
機構学	2
特殊加工学	2
材料工学	2
CAD	1
数値計算法	1
材料応用学	1
塑性工学	1
エネルギー工学	1
潜熱移動学	1
認知神経科学入門	1
システム工学総合Ⅰ	1.5
システム工学総合Ⅱ	3
システム工学演習	0.5
工学実践英語Ⅰ	1
工学実践英語Ⅱ	1
ロボット機構学	1
画像センシング	1

○電気通信系学科

授 業 科 目	単 位
システムCAD	1
オペレーションズ・リサーチⅠ	1
オペレーションズ・リサーチⅡ	1
知能ロボット運用論	1
システム制御Ⅱ	1
認知工学	2
エネルギー環境システム基礎論	1
デジタル電子回路	2
ロボットダイナミクス	2
システム信頼性工学	2
システム保全性工学	1
インターフェイス設計学	1
オペレーションズ・リサーチⅢ	1
知的制御システム	1
ロボット設計論	1
知能ロボット学	1
極限ロボット工学	1
メカトロニクス基礎論Ⅰ	1
メカトロニクス基礎論Ⅱ	1
(教科に関する科目)	
工業概論	2
職業指導概説	2

授 業 科 目	単 位
(学科専門科目)	
回路理論A1	1
回路理論A2	1
微分積分B1	1
微分積分B2	1
フーリエ・ラプラス変換	2
電気通信系実験A	2
電気通信系実験B	2
UNIXプログラミング	2
電気通信系実験C	2
専門英語B1	1
専門英語B2	1
特別講義	1
特別研究	10
線形代数B	1
回路理論B	2
電子回路概論	1
電子物性工学基礎	2
ベクトル解析	1
コンピュータ数学	2
論理回路	2
電磁気学A	2
回路過渡解析	2
通信工学	2
伝送線路	2
複素解析	2
パルス・デジタル回路	1
デジタル信号処理	1
電子計測	2
インターンシップ	2
実践コミュニケーション論	2
(コース専門科目)	
電磁気学B	2
電気機器学A	2
電子回路A	2
電子回路B	2
電気機器学B1	1
電力発生工学1	1
電気機器学B2	1
電力発生工学2	1
電子物性工学	2
制御工学A	2
電力系統工学A	2
半導体・デバイス工学	2
オプトエレクトロニクス	2
パワーエレクトロニクス	2
電気電子材料学	2
制御工学B	2
電力系統工学B	2
電波工学	1
電気法規・施設管理1	1
電気設計学1	1
電気法規・施設管理2	1
電気設計学2	1

○情報系学科

授 業 科 目	単 位
データ構造とアルゴリズム	2
コンピュータネットワーク A	2
コンピュータアーキテクチャ A	1
確率統計論	2
マルチメディア工学	2
モバイル通信	2
コンピュータアーキテクチャ B	2
コンピュータネットワーク B	2
情報セキュリティ	2
オブジェクト指向プログラミング	2
グラフ理論	2
情報理論	2
情報化社会と技術	2
(教科に関する科目)	
工業概論	2
職業指導概説	2

授 業 科 目	単 位
(学科専門科目)	
コンピュータ科学基礎 1	1
コンピュータ科学基礎 2	1
データ構造とアルゴリズム	2
グラフ理論	2
プログラミング演習 1	1
プログラミング演習 2	1
コンピュータハードウェア	2
情報理論	2
応用解析	2
オペレーティングシステム	2
コンピュータアーキテクチャ I	2
システムプログラミング 1	1
システムプログラミング 2	1
応用数学	2
プログラミング技法	2
非手続き型言語	2
人工知能	2
情報工学実験 A (ハードウェア)	3
ソフトウェア設計	2
情報ネットワーク論	1
情報工学実験 B (メディア処理)	3
ネットワークシステム	2
情報工学実験 C (ソフトウェア)	3
特別研究	10
プログラミング言語論	1
パターン認識と学習	1
計算機数学	1
論理設計	1
オブジェクト指向言語	2
データベース	2
コンピュータシステム	1
応用線形代数	2
オートマトンと言語理論	2
数理論理学	1
言語解析論	1
コンピュータグラフィックス	1
インターンシップ	2
アルゴリズムと計算量	1
制御論	2
ソフトウェア工学	1
デジタル信号処理	2
映像メディア処理	1
情報化における職業 1	1
情報化における職業 2	1
実践コミュニケーション論	2
(コース専門科目)	
コンピュータアーキテクチャ II	2
コンパイラ	2
画像処理基礎	1
知識工学	2
3次元画像処理	1

○化学生命系学科

授 業 科 目	単 位
(学科専門科目)	
有機化学基礎 1	1
有機化学基礎 2	1
分析化学 1	1
分析化学 2	1
無機化学 1	2
無機化学 2	2
物理化学 1	2
物理化学 2	2
有機化学 1A	1
有機化学 1B	1
有機化学 2	2
生化学 1	2
生化学 2	2
量子化学 1	1
量子化学 2	1
化学生命系英語 1	1
化学生命系英語 2	1
基礎化学実験	2
特別演習	6
特別研究	10
インターンシップ	2
化学生命系各論 1	1
化学生命系各論 2	1
実践コミュニケーション論	2
(コース専門科目)	
材料プロセス実験 1	2
材料プロセス実験 2	2
材料プロセス実験 3	2
化学装置設計製図 1	1
化学装置設計製図 2	1
化学工学 1A	1
化学工学 1B	1
化学工学 2A	1
化学工学 2B	1
無機化学 3	2
無機化学 4	2
物理化学 3	2
物理化学 4	2
無機物性化学	1
無機反応化学	1
化学プロセス工学	1
生体材料学	1
高分子物性化学	1
材料プロセス各論 1	0.5
材料プロセス各論 2	0.5
材料プロセス各論 3	0.5
材料プロセス各論 4	0.5
合成化学実験 1	2
合成化学実験 2	2
合成化学実験 3	2
有機化学 3	2
有機化学 4	2

授 業 科 目	単 位
機器分析	2
高分子化学	2
有機合成化学	1
物理有機化学	1
有機工業化学	1
立体化学	1
機能分子化学	1
合成化学各論 1	0.5
合成化学各論 2	0.5
合成化学各論 3	0.5
合成化学各論 4	0.5
生命工学実験 1	2
生命工学実験 2	2
生命工学実験 3	2
生化学 3	2
生化学 4	2
分子生物学	2
生物物理学	2
遺伝子工学	1
蛋白質工学	1
酵素工学	1
細胞工学	1
微生物工学	1
放射線安全利用工学 1	1
放射線安全利用工学 2	1
生命工学各論 1	0.5
生命工学各論 2	0.5
生命工学各論 3	0.5
生命工学各論 4	0.5
(教科に関する科目)	
工業概論	2
職業指導概説	2